

会 報

2013-14 井田 Vol. 19

2013 / 11 / 28



つくば学園ロータリークラブ

TSUKUBA GAKUEN ROTARY CLUB DISTRICT 2820 R.I.

It is the 28th year since 1986

11月28日（木）例会報告

Index

会長点鐘／幹事報告／招待卓話:ロータリー財団月間に因んで／ニコニコBOX／その他

会長点鐘と幹事報告



井田充夫 会長 鯨井 規功 幹事

例会変更のお知らせが来ております。つくばローターアクトクラブから、12月1日に地区事業の応援として、10時～21時まで、土浦イオン専門店街1Fの桜広場にて、募金活動を行います。募金はポリオ撲滅の為に基金として、活用されます



招待卓話：ロータリー財団月間に因んで



財団地区資金推進委員 大堀 健二 会員

11月17日に石井新世代委員長らが企画された「ダン魂」プログラムが催行されました。このプログラムは、ロータリー財団未来の夢計画の補助金を使って行われました。

本日は会員の皆様にロータリー財団の「未来の夢計画」について、理解を深めていただく為に卓話のお時間をいただきました。

パワーポイントの資料に沿って卓話を進めていきます。





ロータリー財団 未来の夢計画

ロータリー財団標語 **世界でよいことをしよう**

「出前卓話」

2013-14年度 地区財団委員会

ロータリー財団の歴史と現状

- ◎ 1905年 シカゴにロータリークラブが誕生。
- ◎ 1917年 ロータリー財団が設立されました。
- ◎ 1965年 マッチング・グラント(MG)の開設
- ◎ 2000年 1965年以来35年間で1万件のMGが承認されました。
- ◎ 2004年 さらにMGの1万件が承認され、エバンストン・ロータリー財団事務局には書類が過密状態で適切な運用に支障が出てきてしまいました。

ロータリー新補助金モデル 3種類



ロータリーの新しい補助金モデル(未来の夢計画)は、財団補助金を**3種類**として、簡素化と効率化を図るものです。

新補助金モデルは2013年7月1日(長谷川年度)から実施



では
ロータリー財団の使命
に沿った
「**6つの重点分野**」
とは何でしょうか。

「**6つの重点分野**」の
達成のために「**3つの
補助金**」が使用できま
す。
では「**3つの補助金**」
とは何でしょうか。

3つの補助金

①地区補助金

- ・皆様のクラブで自由に簡単に使えます。
- ・地元や海外の奉仕活動に使用できます。
- ・この活動は比較的小規模・短期なものとなります。

3つの補助金

②グローバル補助金

大規模な国際的なプロジェクトを支援し、6つの重点分野に関連して持続可能なプロジェクトを実施し、成果をもたらす人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チーム(VTT)などに使用します。

3つの補助金

③パッケージ・グラント

あらかじめ立案された活動において、ロータリー財団の戦略パートナーとともに活動する機会をクラブと地区に提供するものです。資金は全額WFと「戦略パートナー」から提供されます。

旧プログラムと新プログラム

旧プログラム		新プログラム
地区補助金 DDFの20%以内 人道的プロジェクトのみ	改革	● 地区補助金 DDFの50%以内で、人道的、教育的 社会奉仕的な多様な分野のプロジェクト可
ボランティア奉仕活動補助金	廃止	● グローバル補助金 ・補助金額 15,000ドル～200,000ドル ・6つの重点分野に関するものであれば、人道的、奨学金、職業研修チームに関するプロジェクトを自由に立案出来る。
国際親善奨学金	廃止	● パッケージ・グラント ・補助金額 50,000ドル～上限は相談次第 ・財団が立案し、戦略パートナーと合同で、長期的で大規模なプロジェクトを実施するもので、戦略パートナーとの協力の下、ロータリアンがプロジェクトの実施にあたる。
マッチング・グラント 1件当り、5,000ドル以上、 150,000ドル以内、人道的のみ	改革	
G S E	廃止	● ロータリー平和センター
3-H補助金	廃止	● ポリオ・プラス (ポリオ・プラス・パートナー)
大学教員のための補助金	廃止	
世界平和フェロシップ	継続	
ポリオ・プラス (ポリオ・プラス・パートナー)	継続	

パッケージ・グラントは、ロータリー財団の戦略パートナーが立案した6つの重点分野に関連したプロジェクトに参加・協力することです。資金は全額WFFと「戦略パートナー」から提供されます。



マーシー・シップ
アガ・カン大学

ユネスコ水教育研究所

では「3つの補助金」
を使って行う「3つの
プログラム」とは何で
しょうか。

それは

地区補助金 3つのプログラム

- ①奉仕プロジェクト
地元や海外でのプロジェクト
ボランティア奉仕のための経費(当地区では対象外)
災害救援支援
- ②奨学金
高校・大学・大学院で自国・海外どちらでも可
期間、専攻分野に際する制約なし
奨学金の額に制限なし
- ③職業研修チーム(VTT)
地元での職業研修ニーズの支援
海外での職業訓練指導
チーム人数・研修期間、参加者の年齢に制限なし

グローバル補助金 3つのプログラム

- ①人道的プロジェクト
6つの重点分野にそったもので、地域社会のニーズを調査
のうえ実施する。持続可能で測定可能なプロジェクトを2か国
以上が参加 ①②③とも参加資格認定クラブのみ参加可
- ②奨学金
6つの重点分野のいずれかを専攻分野とするキャリア目標
をもつ大学院レベルの奨学生
1～4年間の授業料、宿泊費、食費、諸費用
- ③職業研修チーム(VTT)
チームリーダー1名(非ロー・リアンでも可)、チームメンバー2名最低
3名で構成され、6つの重点分野にそった職業訓練・指導の
ために派遣・受け入れをする

グローバル補助金 参加クラブ 最重要事項

- ・グローバル補助金参加クラブは、毎年、事前に参加資格を得ておかねばなりません。
- ・それには、地区が実施する「補助金管理セミナー」を受講し、所定の覚書(MOU)を地区に提出しなければなりません。
- ・参加資格というのは補助金をうける資格です。

ではここで「3つのプログラム」を
推進する「3つの補助金」は
どこから生まれるのでしょうか。

それは皆様からの「寄付」が
源泉となっています。

「3つの寄付」から
「3つの補助金」が生まれるのです。

「未来の夢」計画とは何でしょう



未来の夢とは、
人道的プロジェクトや教育的プロジェクトを実施する地区やクラブをサポートするための、ロータリー財団の新しいモデルです。

3つの補助金

①地区補助金

②グローバル補助金

③パッケージ グラント

6つの重点分野

	平和と紛争予防/紛争解決	平和を達成。
	疾病予防と治療	健康状態の改善。
	水と衛生	健康状態の改善。
	母子の健康	健康状態の改善。
	基本的教育と識字率向上	教育への支援。
	経済と地域社会の発展	貧困の救済。

ロータリー財団の使命
ロータリアンが、(人々の)健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通して、世界理解、親善、世界の平和を達成できるようにする

① 年次基金寄付

年次基金寄付(一般寄付)は、皆さまがロータリー財団活動に有意義に就いて下さりと寄付していただくものです。(EREV)

寄付金の50%が3年後、DDF(地区財団活動資金・我々の地区で使えるお金)となります。

DDF(地区財団活動資金・我々の地区で使えるお金)はさらに地区補助金・グローバル補助金に分割され使用されます。

② 恒久基金寄付

恒久基金寄付で代表的なものは、ベネファクター制度です。ベネファクターになるには1,000ドル以上の現金寄付が必要となります。

恒久基金は、元金には手を触れず、投資収益金の50%が3年後、DDF(地区財団活動資金・我々の地区で使えるお金)となります。

会長、幹事、ガバナー補佐になった機会にベネファクターになることをおすすめいたします。

③ 使途指定寄付

使途指定寄付は、財団のプログラムを指定して寄付することです。

ポリオ関連寄付、グローバル補助金の提唱者間の寄付等がこれにあたります。

使途指定寄付は、DDFの対象にはなりません。

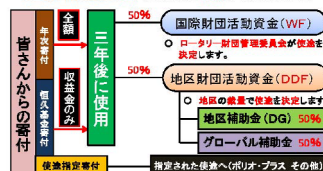
ハミド・カルザイ大統領にアフガニスタン政府のポリオ撲滅推進活動への支援を称え、メダルを授与するカルマン・バネルジーR.I. 前会長

3つのプログラム

地区補助金 3つのプログラム	グローバル補助金 3つのプログラム
奉仕プロジェクト	人道的プロジェクト
奨学金	奨学金
VTT (職業研修チーム)	VTT (職業研修チーム)

シェアシステムとは(寄付金の流れ)

年次寄付金と恒久基金収益金、3年後に国際財団活動資金(WF)地区財団活動資金(DDF)にそれぞれ50%づつ配分すること。



いろいろな寄付の形態

- ※ 個人や企業の寄付金
(商社でも他社でも制制上の優遇措置が受けられます)
- ※ クラブ周年行事の寄付金
- ※ チャリティーやバザーの寄付金
- ※ 地区大会の寄付金

いずれも、年次基金に寄付して頂ければ、3年後50%地区に戻ります。

いろいろな寄付の形態

- ※ 個人や企業の寄付金
(商社でも他社でも制制上の優遇措置が受けられます)
- ※ クラブ周年行事の寄付金
- ※ チャリティーやバザーの寄付金
- ※ 地区大会の寄付金

いずれも、年次基金に寄付して頂ければ、3年後50%地区に戻ります。

ポール・ハリス・ソサエティとは?

毎年1,000米ドル以上を次のいずれかに寄付した支援者を認定

- ・ 年次基金
- ・ ポリオ・プラス
- ・ 財団が承認した補助金プロジェクト



では「**3つの寄付**」 とは何でしょうか。



①年次基金寄付
今日を支える



②恒久基金寄付
明日のために



③純途指定寄付
ポリオ撲滅

2013-2014年度 2820地区目標寄付額

年次寄付 130ドル
ポリオ 20ドル

会員1人あたり 150ドル
(ゼロ・クラブは、絶対なくしましょう)

恒久基金 1,000ドル
(クラブ1名以上お願いします。)

2013-2014年度

第2820地区財団標語

**地域に希望の光彩を
世界に平和の黎明を**



税制上の優遇措置

ロータリー日本財団への寄付金は、所得税、法人税、相続税および条例により地方税の優遇が受けられます。

法人での寄付もこの優遇措置がうけられますので、利益を上げている会社・個人の方は、ご協力をお願いします。

地区補助金を受領したら**絶対**に 守っていただく事項

- ・プロジェクト終了後、**1カ月以内**に「個別プロジェクト報告書」を13-14年度地区ガバナー事務所へ提出してください。
- ・補助金に関する「報告要件と書類の保管」
 1. 個別プロジェクト報告書はパソコンで記入。
 2. 補助金の支出に関する全領収書と銀行明細書及びプロジェクトの記録書類は 5年間保管。

地区補助金 参加クラブ 最重要事項

- ・2014-15年度(藤居年度)に地区補助金を使用して、国内外でプロジェクトを計画しているクラブは、**2014年04月15日**までに、その計画を地区に提出してください。
- ・地区はとりまとめて**2014年05月15日**までに財団に提出します。
- ・夢計画での地区補助金プロジェクトは「計画年度【長谷川】」と「実施年度【藤居】」の2年がかりのプログラムです。



**ご清聴
有難うございました。**

地区補助金

グローバル補助金



米山奨学生の長期交換留学生の紹介



ベトナムのソンです。11月も終わりに近づき寒くなってきました。皆さんも体調をくずすことのないようお気をつけ下さい。

毎月1回例会に参加していますが、もっと参加できるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。

お礼とご報告：米山奨学会委員長 東郷治久会員



2ヶ月間にわたり米山奨学金基金の寄付金を、集金をさせていただいた結果、寄付金の総額が100万円を超えました。前回は特定の方に数十万を寄付していただき100万円を超えたのですが、今回は全員同額の寄付によって100万円超えを達成することが出来ました。本当にお世話になりありがとうございました。

ところで、先日フリーレンタルアクティビティで、北島さんと矢島さんとともにフィリピンへ行ってきました。フィリピンは経済成長率7%と成長期にあります。人口の半分以上が25歳未満で以前紹介させていただいたベトナムと似た状況です。とても活気がありアジアの勢いに驚かされました。また機会がありましたら参加したいと思います。

フィリピンでの奉仕活動報告：国際奉仕委員長 北島睦男 会員



フィリピンの島部を巨大台風30号が襲って、その甚大な被害の状況が報道されていた最中の11月15日午後、東郷、矢島両氏と共にマニラの空港に降り立ちました。歯科医療奉仕と学校の視察、そして現地のロータリークラブの方々との交流をするためです。

翌16日は、早朝からバスでマニラから南へ1時間程のパサイという町の粗末な体育館で藤代ロータリークラブの医療奉仕に参加して医療器具の洗浄や歯科医の補助作業をしました。約900

名の貧しい子供たちが診療・治療を受けました。同伴のお二人も献身的にこの作業に取り組んでおられました。

17日には、北へ約1時間半のパカオという町



にある小学校を視察しました。これには同行した歯科医師の方々も参加されて総勢25名を超える集団での訪問でした。現地では、市長やガバナーも合流されて大歓迎を受けました。校舎は古く、設備や備品などもかなり不足している様子でした。地元の要望としては、新たな学校建築よりもむしろ鉛筆・消しゴム・クレヨンなどの教育資材を必要としていることも確認できました。今後の検討課題にしたいと思います。

私たちが訪れた地域は何れも極貧地域であり、この国もまた世界中に存在する格差が厳然と存在し、特に、最下層の人々は未だに満足な医療も教育も受けられないという現実を目の当たりにして奉仕の必要性を実感して参りました。ただ一点の救いは彼等や彼女たちが、そんな境遇のなかでも私たちに対して屈託のない明るい笑顔で迎えそして接してくれたことです。可能であれば、今一度この地を訪れてこの地域のその後の発展と目の前の子供たちの成長の跡を再確認したいという思いで帰国しました。

ダン魂報告：青少年奉仕委員長 石井健三会員



11月17日第一回「ダン魂」が盛大に開催されました。参加チームは10チーム、中学生は8チームでした。1時間のパフォーマンスは3階の吹き抜けまで人が集まり、第一回目としては盛り上がったと思います。また、当クラブから大勢の方に協力を頂きまして終わってからの懇親会も盛り上がりしました。全て予算内で、終える事ができました。ありがとうございました。



牛久ロータリーカップ野球大会

去る11月23日(土)牛久下根運動公園野球場で、「牛久ロータリーカップ野球大会」が開催され、我つくば学園野球部は堂々の準優勝を飾りました。ここ何年間は連敗が続いていましたが、今年度は大型の補強に成功し、久々の勝利にメンバー全員大喜びでした。残念ながら決勝では負けてしまいましたが、来年の地区親善野球大会に向けて自信を深めました。

万歳つくば学園ロータリークラブ野球部



**11月28日
会場スナップ**





11月 28日(木) ニコニコBOX



本日は7名のニコニコでした。
御協力いただきありがとうございました。

前島 正基 SAA委員長

本日の合計 ￥34,235-

本年度累計 ￥549,235-

井田 充夫

11月は、奉仕活動が盛り沢山でご苦労様でした。おかげで大きな奉仕実績が残せました。
12月、1月も移動例会、懇親会が多くなりますが、ニコニコの方にも忘れずご協力をお願い致します。

大野 治夫

今年のトピックス！ 我が学園ロータリー野球同好会が牛久ロータリーカップにおいて、悲願の一勝を達成し準優勝しました。メンバーの皆様ありがとうございました。来年も頑張ろう！

川崎 庄一

妻の誕生日ありがとうございました。モンファリーナのケーキを美味しくいただきました。

倉持 武久

女房の誕生日(24日)に素敵な花が届きました。
お陰様で、今年も家庭内の平和が保たれた感じです。
有難うございます。

前島 正基

野球同好会、初勝利バンザイ！団体競技の喜びを再確認致しました。次回はケガせず頑張ります。

増山 栄

11/17~24まで、デンマークに高齢者住宅の施設に行ってきた。世界で最も幸福な国の実情を感じとって来ました。アンデルセンの生まれた街で、オーデンセでは、中世の街並みの美しさと美味しい料理を堪能、だいぶ、体重が増えてしまいました。
追伸、誕生日ありがとうございました。

ゴルフ同好会

10月30日の3クラブ合同コンペ、お疲れ様でした。残金をニコニコとします。

11月 誕生祝

おめでとうございます。

5日 大里喜彦 会員

25日 岡田哲也 会員

6日 増山 栄 会員

30日 矢島定雄 会員

21日 高田稔美 会員



11月 28日(木) 出席報告



無断欠勤ゼロ、出席率向上を目指して

会員数	出席数	欠席数	内無断欠席数	出席免除	メイクゲスト	出席率
68名	46名	22名	4名	2名	1名	71.21%*

* 出席率は暫定値

中野 勝 SAA委員長





プログラム予告 ・ 12月 ・ 地区関係 ・ ローターアクト

12月 5日	理事会	理事、プログラム委員長、親睦委員長	11:00～
12月 5日	移動例会	会長挨拶 次年度理事及び役員発表 新入会員卓話 山崎幸登会員 奥様誕生・結婚祝 11月ニコニコ大賞	グランド東雲 12:30～
12月 12日	例会	招待卓話 茨城総研 チーフエコノミスト「渋谷康一郎氏」	12:30～
12月 19日	例会	招待卓話 (財)いばらき腎バンク講師	12:30～
12月 24日	移動例会	「クリスマスパーティー」	19:00～
タイムスケジュールは後日 12月26日より振替			
12月 26日	休会	12月24日へ振替のため	

つくばオールロータリアンFacebook同好会は、つくばの3クラブのロータリアンとローターアクト、インターアクトの情報などをFacebook上で共有しています。皆様、ぜひご活用ください。
(つくば学園・つくばシティ・つくばサンライズ・ローターアクト)



4つのテスト

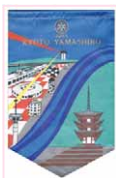
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



編集後記 クラブ会報・広報委員長：篠崎忠志

今年の暦も最後の1枚を残すだけになってしまいました。世間では恒例になった「流行語大賞」「今年亡くなった著名人の話題」など、年末ならではの情報が飛び交ってきました。

皆さんにとっては、どんな年でしたでしょうか。慌ただしく過ぎて行く師走の喧騒の中で、一年を振り返る心のゆとりを持ちたいものです。



友好クラブ

京都山城ロータリークラブ (第2650地区)

つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047 茨城県つくば市千現2丁目1番6

つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100 FAX 029-858-0101

Email : gakuenrc@46gama.com

例会日 木曜日 12:30～13:30
例会場 「オークラフロンティアホテルつくば」
つくば市吾妻1丁目1364-1

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>